

文 献 目 錄

文 献 調 査 委 員 会

注: ○掲載順序: 雑誌名・巻号・発行年月・分類番号・論文名・ページ数・著者
○題目の前のカッコ内数字は文献調査委員会文献分類番号
(Vol. 54, No. 11 掲載)
(分類番号別刷ご希望の方は送料 15 円を同封の上事務局編集課までお申込み下さい)
○巻号の後の * 印の土木学会土木図書館備付図書であることを示す。

土と基礎 19-3* 71-3

- 1 鋼管矢板井筒基礎支工の情報化施工について 一川鉄水島
第3溶鉱炉基礎工事—(3-12) 肴黒・富水・長野・新村
- 2 統一土質分類法にもとづく土の肉眼判定 (13-22) 山田・今井
- 3 マトリックス法による横力を受けるタイの解法 (23-29) 牟田
・山門・大地
- 4 名神、東名高速道路における盛土の沈下状況について (31-
38) 浜田定男
- 土と基礎 19-3* 71-3
- 5 粘土地山中の素堀円形トンネル周辺の塑性領域における応
力分布について (39-46) 小田・山上
- 6 フィルダムの破損と被害 (抄訳) (その1) (47-50) 神谷貞吉
- 7 東京低地帯における洪積層の沈下状況 (51-55) 遠藤毅
- 8 現場技術者のための土質工学 計器による現場測定のポイ
ント (22) あとがき (57-58) 「土と基礎」講座委員会
- 土と基礎 19-4* 71-4
- 9 鹿島線線路構造物と基礎工の選定について (3-8) 宮川一郎
- 10 土中埋設管に関する一考察 (11-15) 森本・喜多
- 11 圧密沈下計算式の適用方法 (17-22) 福岡・加納
- 12 電算機によ都市地盤土質柱状図資料の一検索法 (第一報)
(23-30) 幾志・菅原・清水
- 13 港湾構造物設計基準に関する 2, 3 の意見 (大井コンテナふ
頭の設計から) (31-37) 小沢政司
- 14 建築鋼ぐい基礎設計施工規準について (38-45) 山肩邦男
農業土木学会誌 39-4* 71-4
- 15 深見ダムの漏水防止工について (5-11) 河越利勝
- 16 八郎潟干拓堤防のカサ上げ設計について (その2) 一主とし
て粘土の圧密沈下と強度増加の推定—(12-24) 大月洋三郎
- 17 農村整備計画についての考え方 (その1) —その背景と理論
(25-32) 増本 新
- 18 写真測量 (その9) —海洋調査の進め方とその方法— (33-
37) 佐藤・東原
農業土木学会誌 39-5* 71-5
- 19 碎石バabil工法について (28-32) 佐藤・浅田
- 20 農村整備計画についての考え方 (その2) —諸外国での進
め方— (33-38) 増本 新
- 21 地すべり (その1) —地すべりの概要と分類— (39-45) 岸本
良次郎
- 土木建設 20-1* 71-1
- 22 青函トンネル (45-55) 浜 建介
- 土木建設 20-2* 71-2
- 23 過密過疎対策を急げ (2-4) 坪井良一
- 24 トンネル会議に於ける沈理工法 (17-23) 奥田・吉田
- 25 沼原発電計画 (24-30) 村上省一

土木建設 20-3* 71-3

- 26 公害対策として見直された下水道 (2-4) 小林節夫
- 27 開発という環境破壊 (5-9) 播磨莊一郎
- 28 都市化による「土地システム」の変化 (1) (12-16) 門村 浩
- 29 寒冷地におけるコンクリート冬期施工例と問題点 (22-27) 石
井・山添
- 土木建設 20-3* 71-3
- 30 公的宅地造成について—技術基準を中心として (28-33) 平野
・岸田
- 31 建設業は景気を支える (7-9) 村田為五郎
- 32 都市化による「土地システム」の変化 (2) (10-15) 門村 浩
- 33 公的宅地造成について=技術基準について (16-21) 平野・岸
田
- 34 渡良瀬川の水質がダム建設材料に与える影響 (22-30) 金沢・
糸園
- 土木建設 20-5* 71-5
- 35 水資源の開発と土木業界 (2-4) 谷村喜代司
- 36 都市化による土地システムの変化 (5-10) 門村 浩
- 37 渡良瀬川の水質がダム建設材料に与える影響 (11-15) 金沢・
糸園
- 38 公的宅地造成について=技術基準を中心として (16-21) 平野
・岸田
- 建設の機械化 245* 70-7
- 39 東京湾周辺の港湾計画と土地造成計画 (20-25) 運輸省第二港
湾建設局
- 40 大阪湾の開発構造 (26-34) 中村竜二
- 41 渡良瀬調節池越流堤のアスファルト被覆工事 (35-40) 加藤鉄
義
- 42 スリップフォームペーパーによる舗装の実績と今後 (41-47)
酒井・中山
- 43 バージアンローダ “貴砂丸” の概要とその運転実績 (69-72)
龜掛川毅一
- 44 現場フォアマンのための土木と施工法 XVI. 機械化施工の安
全指針 3. 材料および作業員の防護 (78-85) 高橋勝重
建設の機械化 246* 70-8
- 45 山陽新幹線岡山～博多間の工事計画 (13-17) 岡部達郎
- 46 移動式鋼製支工を用いた P C 高架橋 (18-27)
- 47 新東京国際空港滑走路新設工事の問題点 (28-31) 杉野信吾
- 48 ジェットを用いた岩石、コンクリートの熱破碎 (32-38) 外尾
善次郎
- 49 クローラ式トラクタのけん引力に関する研究 (39-42) 後藤・
志方・木暮・木戸
- 50 現場フォアマンの土木と施工法 XVI. 機械化施工の安全指針
4. 工事用機械とその他作業 (79-87) 岩井・加賀野井
建設の機械化 247* 70-9
- 51 沼原発電所の工事計画 (3-8) 福田克彦
- 52 新豊根発電所の工事計画 (9-13) 福田克彦
- 53 高浜原子力発電所の工事計画 (14-17) 林 昭夫
- 54 島根原子力発電所の工事概要 (18-24) 鈴紀喜久
- 55 正蓮寺川利水事業計画と施工 (25-28) 林 哲爾
- 56 香川用水事業導水幹線トンネル工事 (29-35) 木村・羽木
- 57 大分製鉄所シーバースの工事概要 (36-41) 佐藤・諸角
- 58 大分臨海工業用水道取水トンネルの施工 (42-46) 菅田義宣
- 59 超大形ぐい打ち船とその動向 (54-59) 片山 植
- 60 富士川水管橋上部構造の施工 (47-53) 高橋将憲
建設の機械化 248* 70-10
- 61 本四架橋基礎工事施工技術上の問題点 (鳴門海上実験) (2-
10) 佐藤・諸角

コンクリート構造物設計施工国際指針

CEB-FIP制定 / PC技術協会・日本コンクリート会議証

B5・上製 192頁 ¥1,900

合同委員会によって制定された1970年指針。

土木施工システム論

矢野信太郎著 B5・264頁 ¥2,000

建設技術の本質と生産構造としての建設工事をシステムアーチィックに追求し、建設技術者の方向を示す。

斜面安定工法

日本材料学会土質安定材料委員会編 A5・320頁 ¥1,900

斜面の崩壊の原因と機構から調査・計画・設計と施工・各種安定工法まで、その指針と解説をまとめた

大型ドックの構造設計と施工

荒谷俊司著 B5・200頁 ¥4,200

著者が担当した35万トンおよび50万トンドックの設計・施工での幾多の実験とその考察とを詳述。

明日を築く
鹿島出版会 107 東京都港区赤坂6-5-13 電話 582-2251 振替東京180883

鋼構造防錆防食マニュアル

〈鋼橋塗装編〉日本鋼構造協会編 —— A5・300頁 ¥3,100

亜鉛メッキやメタリコンも含め鋼橋塗装に関する規定を中心とした使用面についての解説と参考資料。

土木工事標準積算便覧

工事費積算研究会編 B5箱入 300頁 ¥3,500

土木工事費の積算方式と標準歩掛、測量・調査に関する積算方式と標準歩掛(付)積算に関する諸資料

建設機械ハンドブック

建設機械研究会編 B6・上製 410頁 ¥1,800

〈主要目次〉掘削運搬機械、掘削機械、積込機械、運搬機械、クレーン物上機械、路盤用機械、モーターグレーダー、締固め機械、穿孔機械および注入機械、他

全訂新版 工事管理

—新しい計画と
管理の技術—

佐用泰司著 A5・250頁 ¥1,600

工事管理の理論と実際について、一般的に普遍性のある基礎理論と手法の原則を解明した待望の書。

土木用語辞典

土木学会監修 同編集委員会編 委員長 本間 仁 B6判・1336頁/定価5,500円 技報堂/コロナ社共同出版

斯界の権威百余名が総力を結集
10年の歳月を費して完成した豪華
決定版！収録用語1万語、それ
ぞれに明解な解説と英・独・仏の用
語を付した土木工学の百科辞典！

集成クロソイド表

星埜 和/春日屋伸昌 共著 B4判・830頁/定価15,000円

単位クロソイド表・弦角弦長・
接線オフセット表。S型表。卵型
表。広義クロソイド表を電算機に
より計算し、そのままオフセット印
刷にし、巻末に詳細な解説を付す。

日本土木建設業史

土木工業協会/電力建設業協会編 B5・15,000円



建設業入門

飯吉精一著 46判・700円

交通計画<講義と演習>

八十島義之助・花岡利幸共著 A5・1,800円

土木施工法

飯吉精一著 B5・1,500円

水災害の科学

矢野勝正編 A5・2,800円

防災ハンドブック

同編集委員会編 委員長 近藤泰夫 B5・5,500円

技報堂刊

東京・港・赤坂1-3-6〒107

- 8) 今中靖雄
- 62** 関門橋の上部工架設計画 (9-16) 大橋昭光
- 63** 山陽新幹線高塚山トンネルにおけるビッグジョンによる掘削実績 (17-24) 原口正一
- 64** 太平山トンネルの機械掘削 (25-29) 田村昌弥
- 65** 恵那山トンネル工事の現況と問題点 (30-34) 山本・望月
- 66** メッセル工法の施工実績 (35-41) 原口正一
- 67** 多摩川河底沈埋工法の施工実績 (42-46) 大平・鳥取
- 68** 沈埋工事用材料と機械の発達 (47-54) 村上良丸
- 69** 室蘭製鉄所くい式栈橋の特殊施工 (55-61) 本間利明
- 70** 建設工事と鉄鋼材料 (62-65) 三宅淳達
- 71** 第 89 回現場フォアマンのための土木と施工法 XVI. 機械化施工の安全指針 6. 爆破, コンクリート, トンネル等 (68-76) 水野・横田・加藤
建設の機械化 249* 70-11
- 72** 調査と施工の要点 (2-6) 稲葉誠一
- 73** 高名高速道路愛甲工事における施工例 (7-18) 浜田定男
- 74** 港湾工事における施工対策 (19-27) 小藏・田中
- 75** 京葉線におけるトンネル工事の施工例 (28-30) 遠藤健二
- 76** シールド工法によるトンネル工事の施工例 (31-34) 武智保夫
- 77** 江東地区における橋りょう工事の施工例 (35-45) 大野 晃
- 78** 橋りょう工事における基礎工法 (46-49) 吉田 巍
- 79** 建築工事における基礎工事の施工例 (50-60) 幸村憲衛
- 80** 帝国ホテル本館地下工事の施工例 (61-73) 足立・栗原
- 81** 土地改良工事における施工例 (74-82) 大月洋三郎
- 82** 現場フォアマンのための土木と施工法 XVI. 機械化施工の安全指針 重機械およびその他作業 (85-89) 山崎迪明
建設の機械化 250* 70-12
- 83** 多目的ダムの変遷 (16-20) 黒田 晃
- 84** 発電用ダムの変遷 (21-24) 鈴木・山田
- 85** 農業用ダムの変遷 (25-30) 石川 明
- 86** コンクリートダム用建設機械の変遷 (31-36) 坪 賢
- 87** アスダムおよびロックフィルムダム用建設機械の変遷 (37-50) 郡 混
- 88** 取水および放水装置の変遷 (51-59) 武市英雄
- 89** 回転式舗装試験機の概要 (62-65) 伊達・瀬戸
- 90** 浚渫船による道路土工用土砂の採用 (66-70) 三浦・窪津・小玉
- 91** 建設機械用タイヤの粘性土に対する走行性能に関する研究 (71-77) 藤本・根本
測量 21-4* 71-4
- 92** 測量行政の展望 (4-6) 林 哲郎
- 93** 測量技術者の不足 (7-9) 平岡 学
- 94** 測量教育の重要性 (9-11) 赤羽容輔
- 95** 測量の重要性 建設省一建築 (12-14) 狹間 勇
- 96** 測量の重要性 建設省一土木 (14-16) 設楽式久
- 97** 測量の重要性 経企庁一地籍測量 (16-18) 上甲 明
- 98** 測量の重要性 法務省一不動産登記制度と地図 (18-21) 松尾 英夫
- 99** 測量の重要性 農林省一農業生産基盤整備事業 (21-22) 斎藤 富美夫
- 100** 測量の重要性 水路部一港湾と水路測量 (22-23) 歌代慎吉
- 101** 測量とコンピュータ (11) (49-54) 石川甲子男
測量 21-5* 71-5
- 102** 人工衛星による地球資源探査 (14-18) 松野久也
- 103** レーザー光線による月との距離測定実験 (11-13) 古在由秀
- 104** マラッカシンガポール海峡共同水路調査 (19-22) 石尾 登
- 105** 海中駆潮器の試作と実用 (23-24) 山田紀男
- 106** 新道路構造 (2) (30-33) 森 寛昭
- 107** 平板測量技術の問題点 (28-29) 高橋忠蔵
測量 21-6* 71-6
- 108** 湖底土地条件調査 (4-8) 西村蹊二
- 109** 水準原点基標 (16-18) 原田健久
- 110** 土地区画整理測量の円カーブ処理計算の実際 (19-26) 高橋忠蔵
- 111** 河川工事の基礎知識 (1) (47-51) 鎌田哲男
橋梁 7-3* 71-3
- 112** わが国における海洋土木の現状と将来 (25-27) 田中行男
- 113** 海洋土木からみた本四架橋 (67-68) 原口忠次郎
- 114** 本四架橋調査鳴門海上実験における埋設アンカー (29-36) 高橋, 喜岡
- 115** 鉄道橋の受梁を兼ねた道路橋 (大井埠頭にかかる芝浦橋) (37-44) 阿部・高橋・高崎・赤田
- 116** 大井コンテナ埠頭について (45-52) 志村正志
- 117** 金城大橋の海中基礎について (53-61) 鈴村 嶽
- 118** 海洋土木工事用機器 (69-73) 芦野民雄
- 119** 海洋土木工事用機器開発と工事上の技術的諸問題 (74-87) 野・三村・野村
- 120** 海洋工事における潜水技術 (88-91) 猿渡 肇
- 121** 大型石油掘削船 Trans World RIG 61 (92-95) 岩切輝夫
- 122** 海中ステーション構造 (96-101) 小林秀造
- 123** 浚渫船と海洋 (102-103) 長谷川源太郎
- 124** 連続合成床の床版コンクリート打設によるたわみ (62-66) 熊沢・林・高木
橋梁 7-4* 71-4
- 125** 札幌市の高速鉄道とその高架橋 (25-35) 秋山忠穂
- 126** 川中橋の計画について (36-41) 高見・山地・河野
- 127** 総武線市川駅鋼ラーメン橋等の設計施工について (42-57) 池田良雄
- 128** 市川駅鋼ラーメン橋の製作と仮組立 (58-61) 池田良雄
- 129** 落下 P C 柱の安全性について (62-64) 梶垣心一
- 130** 海洋におけるコンクリート構造物 (65-70) 吉岡秀雄
橋梁 7-5* 71-5
- 131** 橋梁と気象調査 (26-31) 小野田 仁
- 132** 海底精密地形の新しいシステムの開発に関する研究 (32-38) 村井・淵本
- 133** 海洋構造物の基礎地盤調査法 (39-48) 高橋幸蔵
- 134** 海洋開発と海洋土木工事 (49-57) 平野・野村・三谷
- 135** 海洋土木と潜水艇 (58-67) 荒木浅吉
- 136** 地層探査機 (68-70) 高橋福太郎
- 137** 海底ボーリング船第 1 探海号について (71-76) 井上絢夫
- 138** 水中発破における諸問題 (77-83) 播磨・坂本
- 139** 海洋構造物について (84-88) 児玉 久
- 140** 新しい橋梁基礎工法 (鋼管矢板井筒工法) (89-99) 嶋 文雄
コンストラクション 9-2* 71-2
- 141** 飯山線・高塚山トンネルの地すべりによる崩壊の予知と復旧について (1-6) 久保村圭助
- 142** 都市土木工事における掘削の周囲の地盤沈下および土圧 <軟弱地盤中の深い掘削> (17-21) 白石俊多
- 143** 大手町へ日比谷間 6, 9 号線併行部建設工事と共同溝建設工事の施工 (22-28) 仁井武己
- 144** 北陸、東北縦貫自動車道における舗装用骨材事情 (34-36) 田中健明
- 145** アスファルト混合物用碎石の品質および生産設備上の問題

改訂版

鉄筋コンクリートの新しい計算図表

B5判・180頁・定価2,800円・ $\text{円}300$ 円 工学博士 上前行孝・岡田哲夫・玉野治光・小林 熊

改訂版の特色

- 計算式の導き方を示し、計算にあたっての留意点を説明。
- T形断面と長方形中空断面の計算式を示し電子計算機を利用しての計算に便利。

■長方形断面単鉄筋で曲げモーメントのみ加わる場合($N=0$)の計算に便利な表を追加。

■ N_p より鉄筋本数を算定するのに便利な図を作成。

次

- 第一章 本書の特色
第二章 計算方法と計算図表
第三章 計算式の導き方
第四章 T形断面と長方形中空断面の計算式

新しい仮設工事の設計と施工

八島 忠編

B5判・上製530頁・定価3,900円・ $\text{円}300$ 円

建設工事の仮設計画と実例

富樫 凱一監修

建設研究会編

B5判・上製600頁・定価4,800円・ $\text{円}300$ 円

一級土木施工管理技士実地試験問題の解き方 と技術士試験(建設部門)の解答例

土木施工管理技術研究会編 B6判・250頁・定価870円・ $\text{円}150$ 円

仮設工事ガイドブック

有江義晴編

第1巻 建設工事の段取り A5判・270頁 定価1,500円・ $\text{円}200$ 円

第2巻 コンクリート工事の段取り A5判・377頁 定価2,100円・ $\text{円}200$ 円

第3巻 建設現場の受電・送気・給排水の設備計画と実例 A5判・530頁 定価2,300円・ $\text{円}200$ 円

第4巻 仮設工事の積算見積り A5判・250頁 定価1,400円・ $\text{円}200$ 円

近代図書株式会社

東京都千代田区富士見1の7の12

電話(263)3871・3872 振替東京23801

ダム工事施工計画

仮設備・計画設計・積算

海水取水設備

調査・計画・設計

宅地造成

計画・設計

その他 土木設計 現場監督

測 調 計 設 施
量 査 画 管 理

株式会社

大東設計コンサルタント

東京都千代田区神田佐久間町3-5(第二桜井ビル) 電話 03-862-8751(代表)



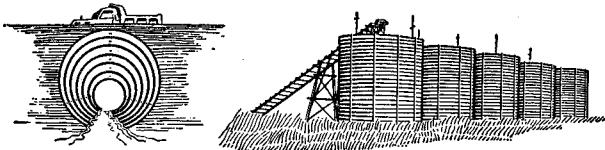
- 点 (37-40) 関 勇三郎
- 146 高速道路計画と碎石需要 (41-42) 近藤 正
- 147 工業用冷却水の取放水 <密度が異なる2層水域からの取水> (その1) (53-61) 大西外明
- 148 土木技術者の素養としての地質学 (62-71) 高橋彦治
- 149 場所打づくりの調査から施工まで (72-77) 鈴木 稔
コンストラクション 9-3* 71-3
- 150 羽越本線折渡トンネルの施工 <特に膨張性と偏圧の著しい2工区の中間報告> (1-8) 末平 治
- 151 菅原地下鉄9号線南青山複線シールド <(上)施工計画編> (9-21) 和田・鹿田
- 152 国鉄線軌道下における泥水圧環流式機械推進工法について (22-32) 鈴木・西川・安部
- 153 高速噴流水を利用した地下工法について <その1基礎的諸問題の解説> (33-42) 八尋・吉田
- 154 葉液注入効果の定量的判定について <ホウ素をトレーサーとした中性子水分計を応用した実験報告> (43-52) 須藤 隆
- 155 都市土木工事における掘削の周囲の地盤沈下および土圧 <軟弱地盤中の深い掘削> (最終回) (53-58) 白石俊多
- 156 土木技術者の素養としての地質学 (59-65) 高橋彦治
- 157 場所打づくり工法の調査から施工まで (66-72) 鈴木 稔
- 158 工業用冷却水の取放水 <密度が異なる2層水域からの取水> (その2) (73-79) 大西外明
コンストラクション 9-4* 71-4
- 159 最近の建設機械化とその方向 (1-2) 三谷 建
- 160 建設機械の大形化と最近の実情 <建設機械化研究所にみる最近の機械から> (3-11) 建設機械化研究所
- 161 大形土工と建設機械のシステム的効用への一考察 (12-17) 片岡建一
- 162 モータースクレーパによる大形機械化土工 (18-26) 伊丹康夫
- 163 神戸港ポートアイランドの建設工事 <山土採取による埋立工事の機械化設備と実績> (27-32) 中井喜一郎
- 164 鹿島港の建設工事 (38-49) 相沢俊郎
- 165 沼原揚水発電所の建設工事 (50-59) 村上省一
- 166 建設機械の油圧化とその課題 (60-62) 依田 潔
コンストラクション 9-5* 71-5
- 167 P C グレイの現状とその問題点 <発展への方向を探る> (1-5) 綾 龜一
- 168 山陽新幹線高架橋基礎づくりの設計と施工について (6-15) 宮崎・可見
- 169 基礎づくりおよび柱に使用した鉄道高架橋の大口径 P C グレイ (16-26) 鎌田・川原
- 170 原別高架橋の大口径 P C グレイの設計と施工 (27-34) 斎藤教蔵
- 171 TBI工法による大口径 P C グレイの施工記録 (35-42) 東急コンクリート工業(株) 技術室
- 172 かけた架設機(ペント式)による鉄道線橋の架設 (43-56) 山本 満
- 173 土木技術者の素養としての地質学 (63-69) 高橋彦治
- 174 工業用冷却水の取放水 <密度が直線的に変化する水域からの取水> (70-75) 大西外明
- 175 場所打づくり工法の調査から施工まで (76-81) 鈴木 稔
河川 294* 71-1
- 176 現行河川法の問題点 (11-14) 中野和義
- 177 広域水管理について (15-21) 広域利水調査室
- 178 広域的水管理の構想 (30-34) 開発課ビジュングループ
- 179 災害復旧制度の課題 (43-44) 高畠志朗
河川 295* 71-2
- 180 補助事業の設計書の電算化について (23-29) 植野佐昌
- 181 昭和45年8月高知県に上陸した台風10号について (40-45) 細木伸一
ダム日本 317* 71-3
- 182 江川ダムの基礎処理について (9-19) 坂田芳克
- 183 人口湖、自然湖沼汚濁の特性とその防止対策 (21-26) 南部祥
- 184 漆沢ロックフィルダムの建設計画 (29-32) 宮城県漆沢ダム建設事務所
- 185 ダム建設に伴う関連地域開発の問題 (40-46) 華山 謙
- 186 沈埋工法による衣浦港の海底トンネル (47-57) 青野 尚
ダム日本 318* 71-4
- 187 沼原ダムの建設計画ならびに機械化施工の状況 (9-17) 山村・高橋
- 188 トンネル工事と崩壊しやすい地層の問題 (19-26) 高橋彦治
- 189 都市河川浄化対策 一特に余剰水の放流と汚泥のしゅんせつなどについて (27-37) 土屋隆夫
- 190 最近の土地収用をめぐる紛争について (38-42) 木村博典
- 191 千葉県京葉港臨海地域土地造成整備事業における漁業補償 (43-48) 千葉県港湾工業用水局
下水道協会誌 7-76* 70-9
- 192 処理水 BOD をあらわす水質指標 (17-22) 奥野長晴
- 193 生物学的脱窒素法に関する研究 (III) 一活性汚泥の脱窒素機能および有機炭素源に関する検討 (23-39) 遠矢泰典
- 194 下水汚泥焼却灰の有効利用に関する研究 (III) 一焼却灰のれんが材料としての有効利用に関する研究 (40-47) 北村誠一
- 195 動力効率よりみたエアレーションタンク維持管理作業成績の実態 (48-54) 江口 澄
- 196 池田市下水処理場スクリューポンプの運転経緯について (55-61) 中野正人
下水道協会誌 7-77* 70-10
- 197 生物学的脱窒素法に関する研究 (IV) (19-32) 遠矢泰典
- 198 下水汚泥焼却灰の有効利用に関する研究 (IV) (33-40) 北村誠一
- 199 横浜市北部下水処理場汚泥湿式酸化装置の概要 (51-55) 池田一郎
下水道協会誌 7-78* 70-11
- 200 生物学的脱窒素法に関する研究 (V) 一硝化の動力学および脱窒素プロセスの選定根拠について (2-15) 遠矢泰典
- 201 下水汚泥焼却灰の有効利用に関する研究 (V) 一焼却灰の凝集補助剤としての有効利用に関する研究 (16-21) 北村誠一
- 202 茨城県営鹿島臨海工業地帯深芝処理場の処理施設 (22-30) 高橋直之
- 203 薄層クロマトグラフィーによる下水中の金属イオンの分析 (31-33) 森山美智子
下水道協会誌 7-79* 70-12
- 204 下水道計画の高次化に関する研究 (1) (2-10) 和田・末石
- 205 米国の水質汚濁による公害対策 (1) (11-19) 久保 超
- 206 熊谷市の下水道 P Rについて (20-28) 松浦・新井・内野
- 207 東京都砂町処理場の汚泥焼却炉の概要 (29-36) 土田・斎藤
- 208 最終沈殿池における傾斜式沈降促進板の効果について (37-38) 古畠・中川
下水道協会誌 8-80* 71-1
- 209 尾西市、一宮市、木曽川町特別都市下水路事業の概要 (17-25) 長谷川正夫
- 210 空中写真の導入による市街地雨水排除計画の合理化について (2-16) 寺西靖治

集排水路用としてならもう當識化したエコンコルゲートパイプの強さ。その強度の秘密は「波形」にあります。厚手の亜鉛メッキをしたSPHD鋼板に独自の「波付け」をして半円筒形にプレハブ化したこのパイプ。板厚がおなじでも波形のないパイプの数倍の丈夫さです。しかも軽くて扱いやすく楽に運んで早く組立てられできあがりの体裁もスマート。時代にマッチした設計と経済性が通路・骨材サイロ・飼育サイロ・コンベア・カバー・護岸用などい用途でも評判です。

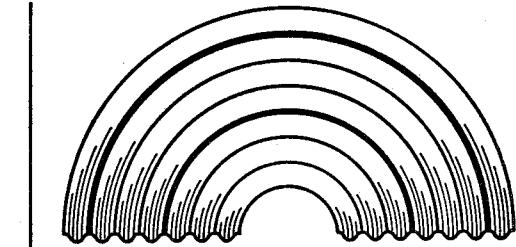
新し

エコンコルゲートパイプ

信頼される新日本製鉄グループの一員です



日鐵エコン株式会社



波形のメリットが
新しい用途を
生んでいます

本社 / 東京都中央区日本橋江戸橋3丁目2番地 第二丸善ビル 電話03/2725071
支店 / 大阪06(203)5371 名古屋052(261)1021 九州093(69)4734
営業所 / 札幌・仙台・新潟・広島・静岡

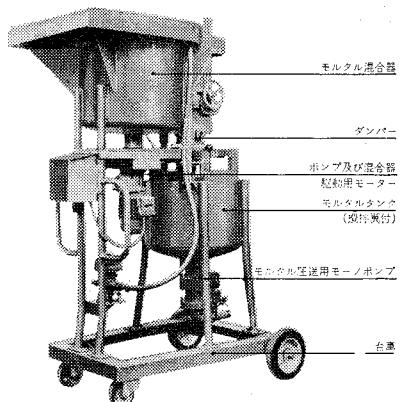


モルタル圧送用に!
モノポンプ
土木作業の合理化に!

特徴と利点

- モノポンプの一般的な特質
- 回転に比例し脈動、攪拌のない連続吐出流
- 固形物、繊維物質を含む高粘度液に対する優れた性能
- 強力な自吸能力(水柱8.5m)と高い吐出圧(水柱240m)
- 少い部品、簡単な分解、組立…等に加え
- 土木用として開発されたNV型モノポンプは
- スタフリングボックスがない…急速硬化性媒体の取扱いで、作業終了後の掃除、手入れが極めて簡単
- 低速回転で大きな能力…摩耗を最小限にし、寿命をのばす
- 強い吐出圧…1段ポンプ50m、2段ポンプ160m(水柱)
- 予備混合器、攪拌翼、台車、等の応用附属品の利用で広範囲な作業合理化ができます

カタログ進呈

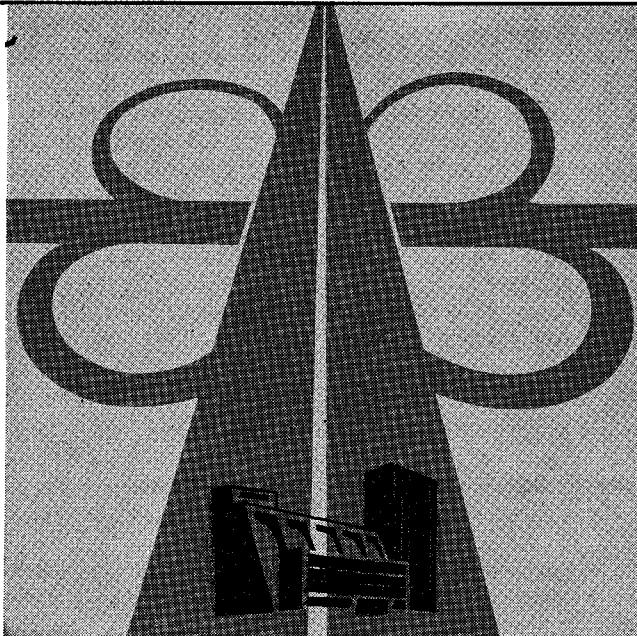


VD 6 DV型モルタル圧送用モノポンプ
能力: 400~2,500 l/H × 80~400 r.p.m × 2.2 kW
最高吐出圧: 10 kg/cm²、タンク容量約300 l

兵神装備株式会社

本社 神戸市長田区若松町2丁目10番地
TEL078(611)1881 TEX5622-256
工場 兵庫県加古郡播磨町吉田572番地

- 下水道協会誌 8-81*** 71-2
- 211 広域下水道システムの最適計画 (16-23) 高松武一郎, 外 3 名
- 212 下水処理場出入水質の確率分布形とその代表値の検討 (24-31) 奥野長晴
- 213 活性汚泥法における大腸菌群除去率の安定化 (32-33) 吉野・安田
- 214 天正時代の都市下水路「中掘」の概要 (66-72) 藤沢・花見
下水道協会誌 8-82* 71-3
- 215 ポンプますに最適の渦流防止装置を設置するための模型実験ならびに実施例について (16-30) 丹原 稔, 外 2 名
- 216 活性汚泥法における水温の影響 (31-38) 寺島重雄, 外 2 名
- 217 北九州市日明下水処理場の概要 (39-49) 古本・田島
- 218 小型連続エアレーション装置による活性汚泥処理実験の問題点について 一工場排水と家庭下水の合併処理一 (50-51) 亀山建一
- 219 下水処理場出入水量水質の季節変動解析と将来予測 (52-60) 奥野長晴
下水道協会誌 8-83* 71-4
- 220 下水道計画の高次化に関する研究 (II) 一都市総合計画における実例とその評価一 (2-14) 末石富太郎, 外 2 名
- 221 放射性廃液処理に関する実験 一研究凝集沈殿とイオン交換による特定イオン (^{137}Cs) の分離回収一 (15-26) 堀岡正和
- 222 工場廃水中のシアンの迅速分析法 (27-28) 田中・森井
- 223 呼吸速度法による BOD 測定 (I) (29-39) 市川・横山
用水と廃水 13-1* 71-1
- 224 3次処理とは (20-24) 綾 日出教
- ト 225 水道と第3次処理 (25-36) 小島貞男
- リ 226 水質環境基準を維持するための下水の3次処理 (49-54) 柏谷衛
線 227 上水道における生物処理 (55-57) 川口土郎
- 228 逆浸透圧法の排水処理への応用について (58-70) 鈴木 彰
- 229 吸着法による下水の3次処理 (71-77) 宮原・安藤
- 230 電気透析 (78-83) 江原 亮
- 231 3次処理の現状 (84-91) 井上源之助
用水と廃水 13-2* 71-2
- 232 公害防止産業の現状と将来性 その3 一公害防止産業の問題点 (3-9) 浅野孝夫
- 233 廃棄物処理分の諸問題 (10-18) 宮之原 隆
- 234 廃水の清澄化について (1) (29-35) 下飯坂潤三, 外
- 235 し尿浄化槽の行政・技術上の取扱いの試案 (1) (36-45) 野間紀之, 外
- 236 生物学的脱窒素法の中間工業化試験 (第II報) 一脱窒素作用および同法の実用化に関する考察 (46-63) 遠矢泰典, 外
- 237 し尿処理施設 (いわゆるし尿消化槽) の機能ならびに運転状況について (80-89) 厚生省環境衛生局日本浄化槽教育センター
- 238 環境保全と公害防止 一公害苦情処理の現状と課題 (90-96) 行政管理庁監察局
- 239 豚ふん尿の処理処分に関する方策 (III-III) 生活環境審議会
用水と廃水 13-3* 71-3
- 240 廃水の清澄化について (II) (3-9) 下飯坂・堀岡・坂本
- 241 し尿浄化槽の行政・技術上の取扱いの試案 (2) (10-17) 渡辺良一, 外 7名
- 242 活性汚泥中の粘質物に関する研究一 (第1報) 粘質物の性質およびその生成分解一 (18-24) 滝口 洋
- 243 と畜場污水の浄化と飼料化 (39-57) 伊藤・本多・大柴
- 244 ガラス繊維製造工場廃水の活性汚泥処理 (58-63) 近藤 弘
**245 活性汚泥槽原生動物の生態学的研究 (6) 一原生動物群集の挙動一 <その1> (64-78) 盛下 勇
用水と廃水 13-4* 71-4**
- 246 活性汚泥中の粘質物に関する研究 (第2報) 活性汚泥中の粘質物とその沈降性との関係 (12-17) 滝口 洋
- 247 愛媛県加茂川水系の水質調査 一表流水の水質と海洋地下水の塩水化について (18-27) 田坂茂美
- 248 遠心分離機による下水汚泥の脱水 (28-37) 早川 登, 外
- 249 活性汚泥槽原生動物の生態学的研究 (7) (38-46) 盛下 勇
用水と廃水 73 5* 71-5
- 250 家畜ふん尿のバッチプロセスによる活性汚泥法処理 (3-13) 大野 茂, 外
- 251 汚泥生成を抑制した豚糞汚水活性汚泥処理法とその実施設での機能 (14-32) 本多・伊藤
- 252 完全混合変法による食品くず養豚污水の処理 (47-59) 本多・伊藤・明渡・綱島
- 253 活性汚泥中の粘質物に関する研究 (第3報) 一粗粘質粉末の採取 (60-65) 滝口 洋
- 254 住宅団地処理場の現状とその問題点 (66-73) 山内勝由
- 255 活性汚泥槽原生動物の生態学的研究 (8) (74-81) 盛下 勇
- 256 矢作川水域に係る指定水域および水質基準について (82-93) 奥歎建治
農業土木学会論文集 33* 70-1
- 257 水田土壤群の物理・工学的特性に関する研究 (I) 一土壤硬度と3相分布について一 (1-8) 寺沢四郎
- 258 水田土壤群の物理・工学的特性に関する研究 (II) 一團粒の実態と構造モデル一 (9-15) 寺沢・上田
- 259 水田土壤群の物理・工学的特性に関する研究 (III) 一保水性と風乾による不可逆性一 (16-24) 寺沢・上田
- 260 水田土壤群の物理・工学的特性に関する研究 (IV) 一アッターベルグ限界の特徴について一 (25-32) 寺沢・上田
- 261 水田土壤群の物理・工学的特性に関する研究 (V) 一粘弾性について一 (33-40) 寺沢四郎
- 262 水田土壤群の物理・工学的特性に関する研究 (VI) 一水田土壤群と降下浸透について一 (41-48) 寺沢四郎
- 263 水田土壤群の物理・工学的特性に関する研究 (VII) 一水田土壤の物理・工学的分類について一 (49-54) 寺沢・上田
- 264 斜地ミカン園の農道コウ配について 一OR手法による農地計画の研究 (4) (55-61) 山崎・足立
- 265 Finite Element 法によるホローダムの力学的諸問題の解析 (62-75) 沢田・長谷川・青山
- 266 振動荷重による飽和土の圧密に関する理論的研究 (76-79) 沢田・辻
農業土木学会論文集 34* 70-11
- 267 タン水状態における飽和土の鉛直降下浸透に関する研究 (III) (1-9) 古田 力
- 268 圧縮をうけた水田土層の降下浸透と水稻生育について (10-16) 寺沢・上田
- 269 河川流出の基底時間について (17-21) 畑・富士岡
- 270 シバおよび裸地からの地面蒸発 (22-27) 種田行男
- 271 松江地方の降雨特性と豪雨の模擬発生について (28-33) 田中・角屋
- 272 帯水層定数の決定に関する研究 (V) 一周波数応答についての考察一 (34-40) 三野 徹
- 273 耐圧ホースの損失水頭について 一畠地散水カンガイにおける管配水に関する研究 (III) 一 (41-48) 村上・富士岡
- 274 塩ビ製多孔管の水理特性 一畠地散水カンガイにおける管配



最良の製品を以て奉仕する

性能・研究・奉仕に生きる！

土木・建築の広範な分野に当社の各種の製品は、施主、設計者、施工業者、品質を重視する生コンメーカーに圧倒的に採用されているのをご存知のことと思います。なぜでしょうか。

それは当社が性能を重視するからです。即ち工場で、現場で完成した構造物に、かずかずの利益をもたらすからです。

当社は常に「最高の性能・テクニカルサービスの徹底・たゆまざる研究」を社是として奉仕に生きております。当社の製品についてお問合せは、最寄りの営業所へご連絡ください。

セメント分散剤・コンクリート減水剤

ポリス

乾式吹付コンクリート用セメント急結剤

QP-500

コンクリートブロック用混和剤

ルブリリス

カラー養生ワックス

キュローワックス

無 収 縮 材

エムベコ

耐摩耗防塵床材

マスタープレート

耐摩耗カラ一床材

カラーコロン

耐超重衝撃・耐摩耗床材

アンビルトップ

東京都港区六本木3-16-26 ☎ 582-8811
大阪市東区北浜3-7(広銀ビル) ☎ 202-3294
仙台市一番丁3-1-1(富士ビル) ☎ 24-1631

ポリス物産株式会社
日曹マスタービルダーズ株式会社

名古屋市中区栄4-1~7(朝日生命館) ☎ 262-3661
広島市八丁堀12-22(菜地ビル) ☎ 21-5571
福岡・二本木・高岡・札幌・千葉・高松

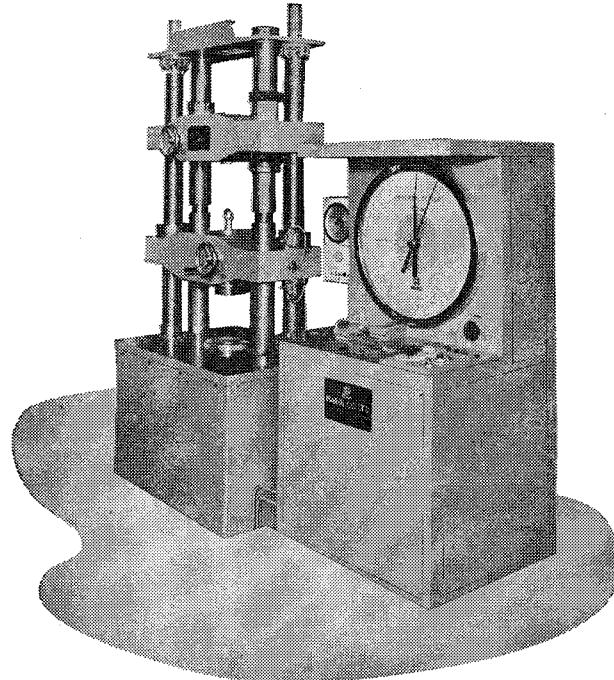
- 水に関する研究 (IV) (49-58) 村上康蔵
- 275** 水理実験用微圧計の試作 (59-65) 緒形博之
- 276** 暗キヨ排水用プラスチックパイプとそのフィルターに関する研究 (1) (66-73) 富士岡・丸山
- 交通工学** 5-6* 70-11
- 277** 道路交通法の改正について (3-9) 浅野信二郎
- 278** 東京における街路交通制御システムの構想 (10-18) 岡本博之
- 279** 名岐ハイウェイ (暫定半幅供用区間) の交通事故政策について (19-25) 橋本・土屋
- 280** カット法による等時間原則交通量配分 一三角型道路網の適用 (26-38,55) 飯田恭敬
- 281** 道路照明 (41-47) 森本裕士
- 交通工学** 6-1* 71-1
- 282** 道路交通の課題 (1-2) 高橋国一郎
- 283** 匀配部における交通現象とモデル化に関する一考察 (20-26) 板倉・加来・堀江
- 284** 都心部における休日車両乗り入れ禁止について (27-31) 和田祐之
- 285** 乗用車およびライトバンの都心部乗り入れ目的調査 (32-36) 山田・高田
- 286** 交差点改良 (38-44) 会田 正
- 交通工学** 6-2* 71-3
- 287** 大阪の幹線道路計画 (3-11) 村田正也
- 288** 案内標識の大きさ等の一研究 (12-21) 吉次・山下
- 289** 交通流の現象解析 一合流部前後の交通流に関して一 (22-32) 岩崎征人
- 290** 運転者の行動条件による交通事故の予測について (33-38) 三瀬・村井
- 291** 区画線 (道路標示) (42-48) 有山勇次郎
- 交通工学** 6-3* 71-5
- 292** 自動車排気ガスの道路周辺に及ぼす影響について (3-12) 藤重 忠
- 293** 観光交通量を考慮した将来交通量の推計 (13-22) 石井一郎
- 294** 東名高速道路 (東京～三ヶ日) 全通後1年間の利用状況と事故 (23-39) 七宮・辻本
- 295** 自転車道 (41-46) 長 裕二
- 交通技術** 310* 71-1
- 296** 未来の都市交通 (36-40) 後藤寿之
- 297** 空気バネ式振子試験車について (32-35) 深川・西尾・北岡
- 交通技術** 311* 71-2
- 298** 装置産業化への道 (6-9) 山口鉄一
- 299** 日豊本線線区経営改善計画 (15-19) 平松和雄
- 300** 国鉄車両今後のあり方—その1 (38-41) 河合 明
- 301** 脚光浴びる臨海鉄道 (42-44) 岩橋洋一
- 交通技術** 312* 71-3
- 302** 現場の研究ここに結実 一理論を実用化するために運転無事故と車輛検修の近代化めざして装置産業化の先駆者として (23-33) 望月・岩沙・伊藤・夜久
- 303** 国鉄車両今後のあり方 (その2) (38-41) 河合 明
- 交通技術** 313* 71-4
- 304** 全国新幹線網整備の展望 一最近の動きを中心として一 (5-7) 土居則夫
- 305** 京王相模原線の建設について (38-41) 大澤清志
- 306** 人工地盤による空間再生産 (12-14) 小澤康人
- 307** 京葉工業地帯のバックボーンとして (15-19) 塚越義寿
- 交通技術** 314* 71-5
- 308** 速度定数査定基準規程の改正について (30-33) 高橋金吾
- 309** 東武、伊勢崎線梅島駅付近の高架化工事について (42-44) 瓜生竹男
- 道路建設** 276* 71-1
- 310** 首都高速道路4号線II期工事と関連する甲州街道の改良工事概要 (71-76) 森山市三
- 311** 富山・高岡バイパス計画概要 (77-83) 芳賀幸夫
- 312** 多根トンネルの坑口施工について (89-95) 池淵・福田・福田・佐藤
- 道路建設** 277* 71-2
- 313** 千葉県企業庁の道路整備事業 (28-33) 角坂仁忠
- 314** 一般国道140号地滑り調査報告 (34-45) 高橋・関根
- 315** 酒田バイパスの施工計画 (54-59) 原 弘治
- 316** 石粉入りアスファルトの性状 (62-67) 間山・森吉
- 道路建設** 278* 71-3
- 317** Philippines-Japan-Friendship Highway (14-20) 小栗良知
- 318** 首都圏における道路整備の展望 (28-39) 定井・保田
- 319** 遠州路漫走 (40-45) 金井弥太郎
- 320** 堅川沿線と首都高速道路 (54-64) 阿部善助
- 321** 国道210号の整備計画 (65-68,87) 濱戸・崎平
- 322** 板橋団地地区関連街路整備について (69-80) 秋山・小林
- 323** 輸装用ゴム入アスファルトの性質 (96-104) 斎藤 茂
- 道路建設** 279* 71-4
- 324** 完成した首都高速6号向島線および7号小松川線 (56-59) 深沢・土谷
- 325** 岡山県道路公社の道路整備事業 (60-64) 寺阪・黒瀬
- 326** 一般国道13号山形北バイパス計画概要 (78-81) 斎藤 備
- 道路建設** 280* 71-5
- 327** 道路整備と財源について (24-26) 高橋 清
- 328** 各国の有料道路制度 (27-29) 広松照房
- 329** 首都高速9号線および6号線(2期)について (48-51) 大野晃
- 330** 江戸時代の道 (52-53) 鬼玉幸多
- 331** 首都高速道路3号線(II期)渋谷工区の工事 (68-72) 石田博英
- 高速道路と自動車 14-1* 71-1
- 332** 道路および道路交通 10年の回顧と展望 1. 経済 (10-15) 増井健一
- 333** 道路および道路交通 10年の回顧と展望 2. 道路 (15-19) 山根孟
- 334** 道路および道路交通 10年の回顧と展望 3. 自動車 (19-24) 桶口健治
- 335** 道路および道路交通 10年の回顧と展望 4. 道路交通 (24-27) 岡田 清
- 336** 貨物流動からみた関東環状高速道路 (1) (36-43) 定井喜明
- 337** 過疎地域のバス問題を考える (44-47) 広岡治哉
- 338** 道路交通政策への提言 (48-51) 米谷栄二
- 339** ヨーロッパにおける道路植栽 (83-86) 新田伸三
- 高速道路と自動車 14-2* 71-2
- 340** 都市高速道路建設手法の問題点 (7-11) 松井達夫
- 341** 大都市問題と道路交通 (18-22) 大崎・海保
- 342** 都市高速道路と都市再開発 (23-29) 高橋賢一
- 343** 貨物流動からみた関東環状高速道路 (II) (30-34) 定井喜明
- 344** 名古屋都市高速道路の事業計画とその将来 (35-39) 山本 哲
- 345** 広島都圏の総合交通計画 (40-46) 田中一夫
- 346** 外国の都市高速道路 (47-58) 高橋・菊田
- 347** 都市高速バス問題 (59-62,64) 近藤敏夫
- 348** 世界の長大橋と本州四国連絡橋 (その2) (63-69) 池田哲夫

油圧を計測しない?

マルイの電子式万能材料試験機

MIM-734型

電子自動平衡方式 P.A.T.



実荷重を計測します

〈特長〉

1. 油圧シリンダーの油圧力を計測するだけでなく、実荷重を特殊荷重計によって検出。
2. 油圧ピストンシリンダー等の摩擦力は検力計に影響しない。
3. 破壊によるショックは全く検力計に影響を受けない。
4. 検力計増幅器はオールソリッド化のため故障なく永年使用。
5. 検力計の目盛板は大型(600mm)6段切換1000分の1目盛。
6. バルブ操作一つで給油、戻り、保持等容易にできる。
7. 零点調節はツマミ1つで簡単にできる。
8. 試験中に荷重の切替えができる。
9. 繰返し試験もできる。
10. X-Yレコーダー、ストレンペーサー、ロードペーサー等容易に取付可能。

種類

A	型.....	100トン
B	型.....	50トン
C	型.....	30トン
D	型.....	20トン
E	型.....	10トン

*この他にデジタルカウターによる荷重検出表示方式も製作

—自記自動化のトップを行く—

株式会社 圆井製作所

万能材料試験機
コンクリート試験機
セメント試験機
土質試験機
アスファルト試験機
水理試験機
非破壊試験器
温調器
量計



MARUI

東京営業所 〒105

大阪営業所 〒536

九州営業所 〒812

—信頼を旨とす—

株式会社 マルイ

東京都港区芝公園14号地9
TEL東京(03)434-4717(代)

テレックス東京 242-2670

大阪市城東区蒲生町4丁目15

TEL大阪(06)931-3541(代)

テレックス大阪 529-5771

福岡市比恵町1番6号

TEL福岡(092)41-0950

- キ**
- 349 アウトバーンの休憩地 (70-71) K. エグラウ
リ
 350 首都高速道路起終点交通調査 (72-75) 松本・佐藤
 高速道路と自動車 14-3* 71-3
 351 今後の道路交通の安全対策 (7-11) 片岡 誠
 352 高速自動車道路の経済効果計測方法の再検討 (19-27) 坂下
 昇
 353 高速道路におけるダブルスの運行 (28-32) 藤田源吾
 354 トンネル換気用ダクトの通風損失に関する実験 (33-39) 河村
 ・大橋・中道・木田
 355 海上コンテナの内陸輸送 (46-49) 大久保一男
 356 ダブルス運行の問題点 (50-53) 横澤伯達
 357 東名高速道路の問題点 (I) (57-61) 吉田 滋
 358 万博時の道路交通をふりかえって I. 名神高速道路 (62-70)
 佐野東隆
 359 万博時の道路交通をふりかえって II. 阪神高速道路の交通
 管制 (70-77) 三品武司
 360 万博時の道路交通をふりかえって III. 万博入場車両の利用
 形態と一般道路 (78-80) 田口二朗
 高速道路と自動車 14-4* 71-4
 361 都市の居住環境と道路交通 (9-12) 新谷洋二
 362 環境問題と道路計画 (22-25) 武田文夫
 363 道路における環境の意味するもの (26-34) 武部建一
 364 外国と日本の道路の沿道制限 (35-39) 末吉興一
 365 回廊地帯の構想 (47-54,89) 君塚 章
 366 ヨーロッパにおける道路景観と自然保護 (63-66) 松崎 番
 367 長距離走行時の不安感と景観 (75-82) 高速道路調査会
 高速道路と自動車 14-5* 71-5
 368 流通政策の問題点 (7-10) 小平 翔
 369 一般トラックターミナルの方向 (17-20) 寺田嶺之
線
 370 倉庫から走庫へ 一物の流通近代化をめざす (21-26) 富賀
 見久
 371 平和島団地倉庫の諸問題 (27-34) 西川謙一郎
 372 東名高速道路の問題点 (II) (72-76,71) 吉田 滋
 373 アメリカにおける食料品の流通機構 (45-48) 大森誠一
 374 欧州の流通施設を見て (49-53) 神山惣次郎
 375 公共トラックターミナルの概要 一京浜・板橋両ターミナル
 を中心として (51-60) 吉武祥夫
 舗装 6-2* 71-2
 376 東北道における工事用道路の試験舗装 一鹿沼工事区土運搬
 専用道路の舗装追跡調査 (3-8) 近藤・藤波
 377 アスファルト混合物の加熱貯蔵 (9-12) 三浦・権大
 378 表富士有料道路の舗装 (13-18) 市原・茗荷
 379 北海道縦貫自動車道 (千歳~広島間) の舗装 (19-24) 金谷重
 亮
 舗装 6-3* 71-3
 380 アスファルト舗装の寿命 (10-14) 連藤 靖
 381 アスファルト舗装の破壊と供用性 (15-20) 山之口 浩
 382 東北道における工事用道路の試験舗装 一鹿沼工事区土運搬
 専用道路の舗装追跡調査 (21-25) 近藤・藤波
 舗装 6-4* 71-4
 383 水利構造物におけるアスファルト表面遮水層の問題点 (3-7)
 工藤忠夫
 384 トンネル内の舗装と照明 (8-11) 岩井勝彦
 385 埼玉県の全面舗装計画と維持補修 (12-16) 小池・吉野
 386 名神高速道路の舗装改良工事 (16-22)
 387 やさしい計測法 (第2回) (29-32) 横本文之丞
 388 セメントコンクリート舗装の施工 (33-34)
- 389 舗装機械の使い方 (20) <転圧機械⑥> (35-36) 高野 漢
 舗装 6-5* 71-5
 390 専用工事用道路を利用した舗装試験 一九州道基山工事用道
 路舗装試験計画 (8-12) 田中武夫
 391 アスファルト混合物のはく離に関する試験舗装とその観測
 結果 (13-19) 谷本誠一
 392 アスファルト混合物の流動性に関する一考察 (20-24) 林 龍
 一
 393 やさしい計測法 (27-29) 横本文之丞
 394 セメントコンクリート舗装の施工 (30-31) 後藤 博
 395 舗装機械の使い方 (32-33) 高野 漢
 J.R.E.A. 14-3* 71-3
 396 サイバネティクス特集号の発刊に寄せて (1-2) 関 泰弘
 397 鉄道における経営情報システム (3-7) 米花 稔
 398 旅客輸送の将来 (8-12) 角本良平
 399 座席予約システム (13-15) 佐々木 敬
 400 出改札の自動化 (16-18) 菊地 孝
 401 貨物情報処理 (19-22) 安原頼人
 402 ヤード貨物輸送計画 (23-26) 西田 博
 403 ヤード自動化 (27-30) 福井隆夫
 404 ターミナル設備の近代化 (31-34) 望月徹英
 405 運転管理 (35-38) 稲田伸一
 406 列車群制御システム (39-42) 松沼正平
 407 個々の列車制御 (43-46) 久保 敏
 408 車両の保全 (47-52) 大村大典
 409 私の提案 人事管理のサイバネティクス化 (53-56) 柏木繁男
 J.R.E.A. 14-4* 71-4
 410 鉄道の近代化について (1-3) 宮地健次郎
 411 青函トンネルの技術的諸問題 (4-10) 浜 建介
 412 気動車によるオートエクスプレス (16-20) 馬場正臣
 413 国鉄ハイブライイン計画の技術的諸問題 (11-15) 斎藤隆雄
 414 複合ターミナルのレイアウト (21-24) 岩橋・松田
 415 武藏野操の自動化システム (26-28) 福井・飯沼
 鉄道線路 19-3* 71-3
 416 保線の機械化部隊の誕生 (9-9) 村上 熙
 417 長大レール区間の甲修繕の実態と保守管理 (11-17) 角田文雄
 418 現在線高速用分岐器 (18-22) 黒河内・加賀美・島越
 419 踏切監視員の部外委託 (23-24) 伊藤道雄
 420 除草薬の規格化 (25-28) 池上邦信
 421 これからのお客駅 (29-33) 藤木保範
 422 イランおよびイランの鉄道 (34-38) 神谷牧天
 423 ロングレールの話 (2) (39-42) 磯浦克敏
 424 液電流式レールブレーキの走行試験 (43-45) 佐藤吉彦
 425 低炭素合金レール鋼 (46-47) 伊藤 篤
 426 狩勝実験線における角折部の車輌走行試験 (48-49) 伊藤文人
 鉄道線路 19-4* 71-4
 427 山陽新幹線中井地区高架橋におけるスラブ軌道工事 (7-11)
 梶山・江崎・今崎
 428 第一次近代化を振りかえって (12-14) 竹村健治
 429 長大レールの保守管理 (15-18) 長谷多賀志
 430 中編成機械化作業実施計画 (19-24) 石上 周
 431 生産性向上の意義と保線技術者の立場 (上) (25-27) 伊能忠敏
 432 常磐線 ATC (28-30) 三浦・薄綱
 433 外国における木マクラギの割裂防止工 (31-35) 清水・宇佐美
 434 レールについて 今後どのようなことを研究すべきか (44-48)
 黒田定明
 435 東海道新幹線における道床細粒化 (49-51) 高谷時哉

土木学会田中賞設立を記念して刊行された橋の年鑑

申込先：〒160・東京都新宿区四谷1丁目・土木学会刊行物頒布係（351）4131 振替東京16828
橋 1966-1967は絶版となりました。残部僅少のためお早目にお申込み下さい。

橋 1967-1968

A4判 82ページ

1500円(税150円)

- 土木学会田中賞設立の趣旨と本年報発刊の目的
- 本州四国連絡橋技術調査報告書の概要
- 1967年度田中賞作品部門受賞作品
福島第1高架橋 カラー
名護屋大橋 カラー
- 鋼橋1967年の展望
箱ヶ瀬橋 / 舞鶴跨線橋 / 瀬詰大橋 / 谷町インターチェンジ / 竜頭の橋 / 水道道路架道橋 / 狹間第6架道橋 / 越ヶ谷架道橋および八ツ道越ヶ谷架道橋 / 姉久保橋 / 大天橋
- コンクリート橋1967年の展望
想影橋 / 大呼戸沢橋梁 / みなと大橋 / 有田川橋梁 / 瀬田川橋梁 / 小高瀬高架橋
- 1967年竣工主要橋梁一覧
- 1967年度田中賞論文部門受賞論文
Response of Suspension Bridge to Moving Vehicles (伊藤学)
- 選考経過報告など

橋 1968-1969

A4判 94ページ

1600円(税150円)

- 東名高速道路の橋梁
一計画・設計・施工の概要
- 1968年度田中賞作品部門受賞作品
尾道大橋 カラー
浜名湖橋 カラー
第3綾瀬高架橋 カラー
- 鋼橋1968年の展望
多摩川橋梁 / 無意根大橋 / 荒川・中川橋梁 / 新桂川橋梁 / 第一江戸川橋梁 / 新石狩大橋 / 安芸大橋 / 新瀬戸橋 / 飯田橋歩道橋 / 川崎ターミナル歩道橋 / 横浜駅東口歩道橋 / 新伊東線熱海駅地下道架道橋 / 福島仮設架道橋
- コンクリート橋1968年の展望
矢作川橋梁 / 荒川P C下路鉄道橋 / 荒川東高架橋 / 地震淹橋
- 1968年度竣工主要橋梁一覧
- 1968年度田中賞論文部門受賞論文
長大吊橋の地震応答と耐震設計法に関する研究 (小西一郎・山田善一・高岡宣善)
- 選考経過報告など

橋 1969-1970

A4判 94ページ

1600円(税150円)

新刊

- 都市内高速道路
- 1969年度田中賞作品部門受賞作品
オークラシド港湾橋 カラー
首都高速両国大橋 カラー
阪神高速大和川大橋 カラー
- 鋼橋1969年の展望
酒匂川橋 / 木根川橋 / 第一平川大橋 / 皆瀬川橋 / 前川渡大橋 / 旭大橋 / 大井水管橋 / 八幡橋 / 御堂筋跨線道路橋 / 御堂筋架道橋 / 阪神国道架道橋 / 大谷橋
- コンクリート橋1969年の展望
川音川橋 / 東灘第5工区高架橋 / 米代川橋梁 / 総武本線中川放水路橋梁
- 1969年竣工主要橋梁一覧
- 1969年度田中賞論文部門受賞論文
実働荷重による鉄道橋の疲労被害推定 (伊藤文人)
(1) 有限変形法による吊橋の解法 (2) 有限変形法に関する2,3の考察 (後藤茂夫)
- 選考経過報告など

- 鉄道線路 19-5*** 71-5
- 436 中編成機械化作業実施計画 (高崎鉄道管理局) (9-15) 堀口勝治
- 437 京浜急行立合川一大森間高化工事 (17-20) 城田九一
- 438 新検査業務の実施 (大阪鉄道管理局) (21-25) 上杉・緒方・森本
- 439 全国新幹線鉄道網 (29-34) 土居則夫
- 440 生産性向上の意義と保線技術者の立場(下) (35-37) 伊能忠敏
- 441 大断面地下道の施工計画 (39-42) 漆原 順
- 442 フランス国鉄の保線技術 (43-47) 青木正彦
- 443 分岐器の保守管理 (2) (49-53) 三宅一雄
- 444 硬頭レール溶接部の焼入れ (54-55) 滝本 正
- 鉄道土木 13-3*** 71-3
- 445 軟弱地盤と構造物 (6-12) 池田俊雄
- 446 軟弱地盤対策 (13-29) 室町忠彦
- 447 軟弱地盤盛土の沈下と変状の測り方 (31-36) 渡辺 進
- 448 武蔵野ヤードにおけるネガティブリクションの実験 (37-40) 鬼頭 誠
- 449 武蔵野ヤードの盛土沈下解析システム (41-44) 林・山本
- 450 気仙沼線寺川付近路盤工事における地盤対策 (45-48) 岡崎 達
- 451 長崎本線における軟弱地盤対策 (49-57) 黒木・櫛間・東内
- 452 鹿島線の軟弱地盤に作られた構造物 (59-62) 池田康平
- 453 カンボジア国鉄新線の破壊盛土調査 (69-74) 室町忠彦
- 454 軟弱地盤および斜面における構造物の設計 (3) (63-68) 森重龍馬
- 鉄道土木 13-4*** 71-4
- 455 着々すむ本四連絡橋の調査 (6-11) 辻井邦治
- 456 新神戸駅の計画と設計 (13-19) 村上・山本
- 457 京葉線羽田トンネルの泥水加圧シールド工事 (上) (21-24) 大平拓也
- 458 高崎操車改良 <ダウティ式ヤード自動化> (25-31) 永尾・浅利
- 459 軟弱地盤および断面における構造物の設計 (4) (33-39) 森重龍馬
- 460 橋りょう工事に必要な現場の設計 (1) (41-46) 勝山太郎
- 461 サインてい減緩和曲線敷設法 (57-62) 高田武雄
- 462 場所打コンクリートくいの設計・施工 (47-51)
- 鉄道土木 13-5*** 71-5
- 463 常磐線綾瀬-取手間線増工事 (6-10) 高野・田中
- 464 常磐線我孫子電留線の施工 (11-15) 高橋 (省)・高橋 (正)
- 465 分割けん引のフロンティジャッキング工法による地下道新設 (16-21) 村松・望月
- 466 京葉線羽田トンネルの泥水加圧シールド工事 (下) (23-25) 大平拓也
- 467 軟弱地盤および斜面における構造物の設計 (終) (27-32) 森重龍馬
- 468 橋りょう工事に必要な現場の設計 (2) (33-37) 勝山太郎
- 469 場所打ちコンクリートくいの設計・施工 (中) (39-43) 山本・鈴木
- 470 新しい砂利採取法 (45-47) 神田勇健
- 471 工事写真の撮り方 (49-57) 中村直之助
- 新都市 24-11*** 70-11
- 472 大阪府特集号 (2-132)
- 新都市 24-12*** 70-12
- 473 大気汚染—四日市の石油災害の歴史から学ぶ (25-28) 浜中裕徳
- 474 今後の廃棄物処理 (29-34) 横田 勇
- 475 生活環境の改善と公園緑地 (35-38) 大矢隆治
- 476 環境破壊防止対策としての下水道 (39-42) 亀田泰武
- 477 広瀬川の汚濁対策とその効果 (46-49) 佐藤 忠
- 新都市 15-2*** 71-2
- 478 公害関係法律の概要 (9-18) 近藤・田畠・吉井
- 479 建築基準法施行令の改正について (19-22) 遠藤二三男
- 480 道路交通安全対策事業 5ヶ年計画 (23-27) 三谷・荒牧
- 都市問題 62-1*** 71-1
- 481 統一地方選挙の課題—政治学的視点から— (3-12) 横山桂次
- 482 統一地方選挙の課題—経済学的視点から— (13-24) 小沢辰男
- 都市問題 62-2*** 71-2
- 483 災害と自治体行政 (3-13) 佐藤武夫
- 484 宅地造成と災害—法規制の諸問題を中心に— (14-25) 渡辺精一
- 485 宅地造成と災害—事例と対応を中心に— (26-43) 上田 雄**
- 486 都市河川と災害 (44-55) 菊地光秋
- 487 地下街と災害 (56-67) 山崎達三
- 488 道路と災害 (68-79) 春日 章
- 489 震災無防備都市—江東デルタ地帯—震災防備学への道程 (80-92) 河角 広
- 都市問題 62-3*** 71-3
- 490 都市問題と住民運動 (3-12) 大原光憲
- 491 大都市における生活環境の再開発 (61-75) 宮出秀雄
- 都市問題 62-4*** 71-4
- 492 公共投資と都市問題 (3-15) 岩元和秋
- 493 都市行政における公共投資と財源 (16-29) 恒松制治
- 494 公共投資における国・地方との関係 一大都市問題をめぐって (30-43) 遠藤三郎
- 495 公共投資の財源問題 (44-50) 土肥秀一
- 496 都市交通整備の緊急課題 (78-90) 桜沢東兵衛
- 都市問題 62-5*** 71-5
- 497 都市の発展と生活環境 (3-14) 石橋多聞
- 498 環境汚染と健康 (15-28) 藤井 徹
- 499 都市住民疾病の特質 (29-41) 助川信彦
- 500 都市生活と精神障害 (42-51) 加藤正明
- 501 都市住民の死因 (52-64) 西 三郎
- 502 開発行政の法律問題 (65-80) 竹下 譲
- 503 最近の各国地方制度 (IX) (15) ユーゴスラビアの地方制度 (83-88)
- 504 最近の各国地方制度 (IX) (16) オーストラリアの地方制度 (89-93)
-
- 衛生・水文**
- Proc. of A.S.C.E., SA 96-1* 70-2
- 505 (1310) フィラデルフィアにおける合流式下水の考慮 (1-14) Guarino, C.F., 外2名
- 506 (1318) ポルトランドセメントによる汚泥の固形化 (15-26) Cassell, E.A., 外1名
- 507 (1316) 1次段階 BOD における最終値の変動 (27-34) Kothandaraman, V.
- 508 (1310) 下水道と下水処理 (35-48) 委員会報告
- 509 (1361) ゴム置場からの汚物の滲出 (49-58) Qasim, S.R., 外
- 510 (1317) 下水再生のための地下再注入の設計 (59-74) Bouwer, H.
- 511 (1317) フロキュレーションとろ過による三次処理 (75-90) Tossey, D., 外2名

発売中 鋼鉄道橋設計標準解説

土木学会編 / A5・380ページ・上製 2000円 (円 110円)

内 容 一 覧

1. 国鉄の規程体系

2. 建造物設計基準規程

3. 建造物設計標準(鋼鉄道橋) 解説および付属資料

第1章 総 则

- 1.1 適用範囲
- 1.2 建築限界等
- 2.1 荷重の種類
- 2.2 死荷重
- 2.3 列車荷重
- 2.4 衝撃
- 2.5 遠心荷重
- 2.6 車両横荷重
- 2.7 制動荷重および始動荷重
- 2.8 風荷重
- 2.9 設計震度
- 2.10 温度変化
- 2.11 ロングレール継荷重
- 2.12 衝突荷重
- 2.13 橋側歩道の荷重
- 2.14 架設荷重、橋梁への添加物、支点変位の影響、雪荷重等

第3章 材 料

- 3.1 材料一般
- 3.2 構造用鋼材
- 3.3 接合用材料
- 3.4 支承用材料
- 4.1 許容応力度
- 4.2 構造用鋼材および溶着部の許容応力度
- 4.3 リベット、ボルトおよびピン
- 4.4 支 承

第5章 設計一般

- 5.1 鋼材の弾性定数
- 5.2 橋桁の幅
- 5.3 橋桁のたわみ
- 5.4 橋桁の転倒に対する検算
- 5.5 桁の上揚力に対する検算
- 5.6 部材の細長比
- 5.7 二次応力
- 5.8 部材断面の構成
- 5.9 鋼材の厚さ
- 5.10 最小山形鋼
- 5.11 そ り

第6章 有効断面積

- 6.1 リベット孔およびボルト孔
- 6.2 純断面積の計算
- 6.3 引張山形鋼の有効断面積
- 6.4 圧縮部材の有効断面積
- 6.5 たわみ、不静定力等を計算す

る場合の有効断面積

- 第7章 部材および連結の計算
- 7.1 部材の曲げ応力度
- 7.2 軸方向および曲げモーメントをうける部材の検算
- 7.3 部材のせん断応力度
- 7.4 曲げモーメントとせん断力との合成応力
- 7.5 リベット、ボルトおよびピンの応力計算
- 7.6 引張力、圧縮力またはせん断力をうける溶接継手
- 7.7 T形継手のすみ肉溶接が曲げモーメントとせん断力をうける場合の検算
- 7.8 部材の連結
- 7.9 プレートガーダーの腹板の添接
- 第8章 板要素の幅厚比と補刷材
- 8.1 部材の軸方向に圧縮力を受ける板要素
- 8.2 部材の軸方向の圧縮力と曲げモーメントとを受ける板要素
- 8.3 曲げモーメントを受ける部材の腹板
- 8.4 せん断力と曲げモーメントを受ける部材の腹板
- 第9章 床組
- 9.1 縦 桁
- 9.2 連続縦桁の曲げモーメント
- 9.3 橫 桁
- 9.4 縦桁と横桁との連結
- 9.5 橫桁と主桁との連結
- 9.6 鋼床板の構造
- 9.7 鋼床板の縦リブの設計
- 9.8 鋼床板の横桁の設計
- 第10章 溶接継手
- 10.1 溶接の種類
- 10.2 溶接継手のど厚
- 10.3 溶接の有効長
- 10.4 グループ溶接を用いた突合せ継手
- 10.5 グループ溶接の開先形状
- 10.6 すみ肉溶接のサイズ
- 10.7 すみ肉溶接の最小長さ
- 10.8 重ね継手
- 10.9 T継手に用いるすみ肉溶接
- 10.10 溶接とリベットまたは普通ボルトとの併用
- 第11章 リベット継手、ボルト継手およびピン連結
- 11.1 リベットの形状および寸法
- 11.2 ボルトの形状および寸法
- 11.3 最小中心間隔
- 11.4 最大中心間隔
- 11.5 最小縁端距離
- 11.6 最大縁端距離
- 11.7 山形鋼に用いるリベットまたは高力ボルト
- 11.8 締付長の大きいリベット
- 11.9 間接添接の場合のリベット数
- 11.10 フィラーがある場合のリベット
- 11.11 リベットまたはボルトの最小数
- 11.12 引張をうけるリベットおよびボルト
- 11.13 ピン連結
- 11.14 ピン
- 11.15 ピン孔を有する部材
- 第12章 綾構およびダイヤラム
- 12.1 綾構部材
- 12.2 横構
- 12.3 プレイキトラス
- 12.4 中間対傾材
- 12.5 端対傾材
- 12.6 ポータル
- 第13章 プレートガーダー
- 13.1 フランジ断面
- 13.2 フランジプレート端の前面すみ肉溶接
- 13.3 フランジプレートと腹板とを連結する溶接
- 13.4 端補剛材
- 13.5 下路プレートガーダーの主桁上フランジの固定
- 13.6 鋼床板としての応力と上フランジとしての応力との合成
- 第14章 ト ラ ス
- 14.1 弦材等の構成
- 14.2 孔あきプレートを有する部材
- 14.3 主構のガセットの厚さ
- 14.4 ポニートラス
- 第15章 支 承
- 15.1 支承一般
- 15.2 可動支承の種類
- 15.3 可動支承の可動量
- 15.4 可動支承の摩擦係数
- 15.5 支承部分の寸法
- 15.6 アンカーボルト
- 15.7 支承の防じん装置
- 第16章 付属設備
- 16.1 橋側歩道
- 16.2 張 板
- 16.3 排 水

付属資料 1~21

4. 鋼鉄道橋関連規程、規格目録

●申込先: 円160・東京都新宿区四谷1丁目 土木学会刊行物係 振替東京16828 Tel.(351)4133

- 512 (1315) (1331) 生命維持のための藻類の反応 (91-110) *Shelef, G.*, 外 2 名
- 513 (1304) (1331) 水中のビールスの危険性評価 (111-161) 委員会報告
Proc. of A.S.C.E., SA 96-2* 70-4
- 514 (1311) 都市化が洪水最大流量に与える影響 (187-193) *Da-Costa, P.C.C.*
- 515 (1306) ろ過方程式の数値解法 (195-210) *Deb, A.K.*
- 516 (1316) らせん流式ばっ気槽における混合 (211-221) *Murphy, K.L.*, 外 1 名
- 517 (1305) 機械とフロキュレーション (223-241) *Argaman, Y.*, 外 1 名
- 518 (1317) 下水処理水のろ過 (243-265) *Tchobanoglou, G.*, 外 1 名
- 519 (1317) 嫌気性脱窒素法の評価 (267-277) *Seidel, D.F.*, 外 1 名
- 520 (1343) (1383) 河口における酸素源 一光合成と再ばっ気 (279-296) *Briley, T.E.*
- 521 (1312) 小口径下水管のプラスチック管による内張り (297-317) *Bremner, R.M.*
- 522 (1384) 死水域の流水混合への影響予測 (319-331) *Thackston, E.L.*, 外 1 名
- 523 (1318) 汚泥の砂との混合による乾燥消化 (381-393) *Harper, M.E.*, 外 1 名
- 524 (1316) 活性汚泥法における磷酸塩の解放 (395-408) *Randall, C.W.*, 外 2 名
- 525 (1314) 下水処理場の設計におけるシステムの最適化 (409-421) *Shih, C.S.*, 外 1 名
- 526 (1316) 活性汚泥最終沈でん池の役割 (423-436) *Dick, R.I.*
- 527 (1362) 塵芥収集チームの能率 (437-453) *Quon, J.E.*, 外 2 名
- 528 (1306) ろ過模型実験の理論的評価 (455-465) *Ott, C.R.*, 外 1 名
- 529 (1320) 最近の製紙工場廃水処理システム (467-476) *Gillespie, W.J.*
- 530 (1383) 船舶のプールにおける DO の統計的評価 (477-500) *Butts, T.A.*, 外 2 名
- 531 (1316) 活性汚泥法における窒素除去 (501-512) *Balakrishnan, S.*, 外 1 名
- 532 (1340) 農地から河川への栄養分の流出 (513-524) *Minshall, N.E.*, 外 2 名
- 533 (1316) 基質除去における物質収支の限界 (525-545) *Baillod, C.R.*, 外 1 名
- 534 (1343) (1383) 河川における光合成と酸素平衡 (547-571) *O'Connor, D.J.*, 外 1 名
- 535 (1314) 下水処理のためのバイロットプラント試験 (573-591) *Moore, R.C.*
- 536 (1300) (1310) 郊外における上下水道区域 (593-604) *Nelson, M.K.*, 外 1 名
Proc. of A.S.C.E., SA 96-3* 70-6
- 537 (1302) 水の再利用—補助水源として (653-663) *Parkhurst, J.D.*
- 538 (1392) 水質汚濁防止の経済的利点 (665-674) *Nemerow, N.L.*, 外 1 名
- 539 (1317) 海砂によるクロレラのろ過 (675-690) *Folkman, Y.*, 外 1 名
- 540 (1310) 水質：不完全処理水を放流することの社会的経済的利益 (691-697) *Stone, R.*, 外 2 名
- 541 (1360) 塵芥の処理プロセスと回収 (699-714) *Testin, R.F.*, 外 1 名
- 542 (1316) U字管エアレーションシステムの設計 (715-725) *Speece, R.E.*, 外 1 名
- 543 (1315) 適切な貯水池による水質の安定 (727-742) *Jaworski, N.A.*, 外 2 名
- 544 (1324) ベンエルバニアにおける鉱山廃水処理 (743-755) *Heine, W.N.*, 外 1 名
- 545 (1316) 生物処理のための統一基礎 (757-778) *Lawrence, A.W.*, 外 1 名
- 546 (1319) 排水の水質的、プロセス的分類 (779-803) *Helfgott, T.*, 外 2 名
- 547 (1318) 下水汚泥の遠心分離脱水法 (805-818) *Vesilind, P.A.*
- 548 (1310) 下水処理場の処理成績の変化性 (819-837) *Thomann, R.V.*
Proc. of A.S.C.E., SA 96-4*, 70-8
- 549 (1316) 活性汚泥法における浮遊分離法による固液分離 (861-871) *Mulbargar, M.C.*, 外 1 名
- 550 (1392) カリフォルニア州の水質汚濁防止対策 (873-884) *Hume, N.B.*
- 551 (1360) 都市廃棄物処理の財政化 (885-892) *Clark, R.M.*, 外 1 名
- 552 (1362) 塵芥収集車の最適ルートの決定 (893-904) *Bodner, R.M.*, 外 2 名
- 553 (1314) (1347) 下水処理による臭いと空気汚染 (905-909) *Stone, R.*
- 554 (1346) 沈殿物と水の間の栄養物の交換 (911-926) *Porcella, D.B.*, 外 2 名
- 555 (1325) 自然通風式冷却塔のモデル (927-943) *Winiarski, L.D.*, 外 1 名
- 556 (1361) 塘芥のサンプルの重量について (945-954) *Klee, A.J.*, 外 1 名
- 557 (1346) 五大湖の水質モデル塩化物について (955-975) *O'Connnor, D.J.*, 外 1 名
- 558 (1316) CMAS システム (活性汚泥完全混合) のコンピューターによる設計 (977-990) *Smith, D.W.*
- 559 (1310) 下水道と下水処理：技術段階のまとめ (991-994) 委員会報告
水文 (Метеорология и Гидрология) 70-1
- 560 南極発見 150 周年記念式典にて (3-10) *Astapenko, P.D.*
- 561 (810) 豪雨の量的予報 (II-18) *Uspensky, B.D.*
- 562 (809) 雲の形成の初期における粒子の集中および最大過飽和の計算について (19-29) *Volkovitoky, Q.A.*, 外 1 名
- 563 (800) 人工発光雲による風速および拡散係数の測定 (35-41) *Andreyeva, L.A.*, 外 2 名
- 564 (810) 地表気温による山岳性降雨 (30-34) *Glazyrin, G.E.*
- 565 (800) 対流圏ジェット気流中の最大風速について (42-49) *Ivanov, V.Kh.*
- 566 (800) 太陽光の雲中透過 (50-56) *Klinrovich, V.M.*
- 567 (801) (802) 気温気圧の月間平均値の安定性 (57-61) *Djubkin, I.A.*
- 568 (804) 冬期の気塊の輸送とそれに関連した気候のタイプ (62-68) *Sorokina, V.N.*
- 569 (1041) 海流の計算 (69-79) *Samrov, V.P.*
- 570 (800) バイカル湖南部の気流のモデリング (80-89) *Dartjan, N.A.*
- 571 (859) テレメータシステムによる気象観測の進歩 (90-98) *Yurmanov, V.A.*
- 572 (809) 2 年周期の気象現象について (99-105) *Kats, A.L.*
- 573 (809) ニンバス 3 号気象衛星について (106-107) *Kondratiev, K.Yo.*
- 574 (859) 水文観測船 (108-109) *Anisimov, V.A.*

土木学会出版案内

- ・第17回橋梁・構造工学研究発表会（新材料・新工法を用いた構造物における諸問題に関する研究）講演概要

45.12.5 開催、日本学術会議構造研究連絡委員会橋梁構造工学分科会・土木学会・日本建築学会共催
B5判 106ページ、講演14編 定価 1000円(税70円)

- ・第7回衛生工学研究討論会講演論文集

46.1.30~31 開催、土木学会主催
B5判 174ページ、講演16編 定価 1500円(税100円)

- ・第15回水理講演会講演集

46.2.12~13 開催、土木学会主催
B5判 93ページ、講演14編、定価 800円(税80円)

- ・構造物の耐風性に関する第1回シンポジウム（1970）論文集

45.5.8~9 開催、土木学会・日本建築学会・日本気象学会・電気学会・日本鋼構造協会共催
B5判 296ページ、講演37編、定価 1500円(税100円)

- ・第3回岩の力学国内シンポジウム（1970）講演集

45.11.26~27 開催、土木学会・日本材料学会・日本鉱業会・土質工学会共催
A4判 218ページ、講演37編、定価 2000円(税110円)

- ・流体輸送に関するシンポジウム前刷

B5判 142ページ、講演10編、定価 1000円(税100円)

- ・土木技術者の海外活動別刷

B5判 54ページ 口絵写真4ページ 定価 100円(税70円)

~~~~~

- ・岩盤力学文献目録（第3回）

B5判 オフセット印刷、58ページ、国内および国外の25雑誌の文献約860種掲載  
定価 200円(税50円)

- ・昭和45年度水理学研究の現況

B5判 オフセット印刷、15ページ、国内72機関で行なっている研究題目および発表資料約730題掲載  
定価 70円(税30円)郵券可

従来、土木学会誌に登載しておりました上記文献目録および研究の現況は、今回より学会誌登載はとりやめ、単独に印刷することになり、このたび刊行されました。

実費頒布致しておりますので、ご希望の方は、代金を添えてお申込み下さい。

◎申込先：〒160 東京都新宿区四谷1丁目 土木学会刊行物頒布係（電 03（351）4132）